

めた「防災計画」の総合的な見直しを進めます。

災害時に、高齢者など自力で避難することが難しい方の避難計画の策定、個人住宅の耐震診断への助成制度創設、自主防災組織の育成などにより、防災対策の強化を図ります。

防災ガイドマップを全戸に配布するほか、市民防災講座を開講するなど、地域における防災力の向上を図ります。

北辰ダムから浄水場を結ぶ導水管の耐震化工事を着実に進めるとともに、避難所や病院など防災拠点への給水を確保するため、重要な管路やポンプ場などの耐震化を計画的に推進します。

▼防災情報収集・伝達事業
事業費 367万円

▼自主防災組織育成事業
事業費 215万円

▼(新)住宅・建築物安全ス

トック形成事業
事業費 4億円

▼緊急時給水拠点確保等
事業費 1億346万円

▼(新)萩ヶ丘浄水場耐震診
断業務委託
事業費 4,020万円

◆親が安心して子育てできる環境の整備
小学生までの医療費を入院、通院とも無料化するとともに、保護者が病気や仕事で必要な場合に子どもを

預かるショートステイ事業を新たに実施します。

母子家庭の母親が資格を取得する場合、費用の一部を支給して、母子家庭の経済的自立を促します。

明年8月の完成を目指し、東中学校の新校舎建設に着手します。引き続き、市費負担教員の採用による小学校低学年の少人数学級と、特別支援教育のための支援員を配置して、すべてのこどもが安心して学習に取り組む環境づくりを支援します。

▼(新)乳幼児医療費助成事業(小学生の医療費無料化分)
事業費 3,693万円

▼(新)子育て短期支援事業
事業費 21万円

▼(新)母子家庭自立支援
事業費 20万円

▼(新)母子家庭高等技能訓練促進費等給付金
事業費 120万円

▼少人数学級の実施
事業費 1,200万円

▼特別支援教育支援員配
置事業
事業費 2,612万円

▼社会基盤・生活基盤等の整備
事業費 1,020万円

▼交通量が増加する「緑・富岡環状通」の拡幅工事の実施設計を行います。

昨年10月から本格運行を開始した、天北・サラキトマナイ地区の乗合タクシー

は、通院、通学、買物など地域の皆さん的生活に欠かせない移動手段であり、今後も実状に合った輸送サービスを行います。

高齢者の皆さんのが安心して生活できるよう、地域包括支援センターを核に、相談・見守り体制を強化します。

入所待機者を解消するため、平成24年度から3年間の「第5期介護保険事業計画」の中で、特別養護老人ホーム40床、グループホーム1か所の整備を位置づけました。今後は計画に基づき、サービス基盤の整備を進めます。

▼(新)開業医誘致推進事業
事業費 3,539万円

▼(新)消費者相談業務の
広域化
事業費 569万円

▼(新)環境と共生する地域社会づくりを推進する
事業費 5,560万円

▼(新)成年後見制度利用
支援事業
事業費 32万円

障がい者福祉は、成年後見制度の利用支援を開始する

るとともに、新たに保健福祉センターの中に「基幹相談支援センター」を設置して、相談支援体制を充実します。

残念ながら本市でも、コンビニ受診や救急車のタクシーカ化の問題が見受けられます。適正に受診していただけるよう啓発活動に取り組むとともに、医師や医療機関の問題を地域全体で考

えの気運を醸成して、医療を守る体制づくりを進めます。市立病院の医師の確保とともに、さらなる開業医誘致に努めます。

みとしては、各町内会が管

稚内市消費者センターの相談体制の強化、機能充実を図りながら、宗谷定住自立圏の取り組みの一つとして、平成24年度からは管内も応じていきます。

▼地域公共交通活性化協議会補助事業
事業費 2,465万円

▼緑・富岡環状通街路整備事業
事業費 5,560万円

▼(新)成年後見制度利用
支援事業
事業費 32万円

▼(新)開業医誘致推進事業
事業費 3,539万円

▼(新)消費者相談業務の
広域化
事業費 569万円

▼(新)環境と共生する地域社会づくりを推進する
事業費 5,560万円

▼(新)成年後見制度利用
支援事業
事業費 32万円

障がい者福祉は、成年後見制度の利用支援を開始する

るとともに、新たに保健福

祉センターの中に「基幹相

談支援センター」を設置し

て、相談支援体制を充実し

ます。

施設では、処理の過程で発生するバイオガスを、電気や動力に変えるなど、資源を循環して活用します。

昨年8月に立ち上げた資

源化協議会で、ホタテやウニの殻など水産廃棄物の堆肥化について実証実験を行

い、実用化に向けた具体的な取り組みを進めます。

▼(新)太陽光発電施設維持管理事業
事業費 2,793万円

「全国風サミット」の開催などを通じ、広大な土地や自然環境など、本市が持つポテンシャルの高さをアピールして、わが国のエネルギー政策に貢献できるマチであることを全国に発信し、企業や研究機関の誘致に結び付けるための取り組みを進めます。

▼廃棄物中間処理施設建設事業
事業費 3,155万円

「生ごみ中間処理施設管理運営事業
事業費 1億200万円

これからのお公私

行政だけが担うものではなく、市民の皆さんと一緒に創り上げるものだと考えま

す。市民の皆さんにも、公

共の担い手として、様々な形で積極的に地域の問題解決に力を貸していく決心です。

理する街路灯のLED化を進めるため、本年はモデル地区を選定して実施します。内会、NPO法人、ボランティアなどの市民活動を支援して、地域に根差した人も応じていきます。

「ふれあいトーク」では、私の知らないこと、皆さんに知つていただいていると思

い込んでいたことの存在に気付かされ、改めて理解し合う努力の必要性を強く感じています。今後は、サークルや団体の皆さんとの意見交換の場もつくります。

地域が一丸となって、逆

に進むことが、新しいま

ちづくり、地域づくりの原

風にも勇気と覚悟をもつて

これまでの新しい時代を創り

上げることができます。

地域が一丸となって、逆

に進むことが、新しいま

ちづくり、地域づくりの原

理する街路灯のLED化を進めるため、本年はモデル地区を選定して実施します。内会、NPO法人、ボランティアなどの市民活動を支援して、地域に根差した人も応じていきます。

「ふれあいトーク」では、私の知らないこと、皆さんに知つていただいていると思

い込んでいたことの存在に

気付かされ、改めて理解し合う努力の必要性を強く感じています。今後は、サークルや団体の皆さんとの意見交換の場もつくります。

地域が一丸となって、逆

に進むことが、新しいま

ちづくり、地域づくりの原

風にも勇気と覚悟をもつて

これまでの新しい時代を創り

上げることができます。

地域が一丸となって、逆

に進むことが、新しいま

ちづくり、地域づくりの原風景の中でフレキシブルに

対応し、マンパワーを最大限に發揮できる組織を目指します。

環境の中でフレキシブルに

対応し、マンパワーを最大

限に發揮できる組織を目指します。

環境の中でフレキシブルに

対応し、マンパワーを最大

限に發揮できる組織を目指します。

環境の中でフレキシブルに

対応し、マンパワーを最大

限に發揮できる組織を目指します。

環境の中でフレキシブルに

現するため、組織を改編す

ることとしました。

職員数は、ここ15年以

よそ4分の1(140人以

上)を削減し、現在354

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

ることとしました。

職員数は、ここ15年以

よそ4分の1(140人以

上)を削減し、現在354

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

ることとしました。

職員数は、ここ15年以

よそ4分の1(140人以

上)を削減し、現在354

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

ることとしました。

職員数は、ここ15年以

よそ4分の1(140人以

上)を削減し、現在354

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

ることとしました。

職員数は、ここ15年以

よそ4分の1(140人以

上)を削減し、現在354

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

人(公営企業などを除く)

ることとしました。

職員数は、ここ15年以

よそ4分の1(140人以

上)を削減し、現在354

人(公営企業などを除く)